

## 抗がん剤の調製業務

抗がん剤治療は、入院治療から外来治療へ移行しつつあります。当院においても、外来で抗がん剤治療を受けられる患者さんの数は、増加しています。薬剤部では、外来でより安全にがん化学療法が行えるように、平成16年1月から、外来化学療法センターにおいて薬剤師が抗がん剤の調製を行っています。さらに平成21年4月から、入院での抗がん剤調製を開始しました。



また、安全キャビネット内で無菌的に調製することで、抗がん剤の被曝や汚染防止に努めています。調製時は、薬品名や調製量等を二人の薬剤師が相互に確認するなど、細心の注意を払っており、調製した薬剤の鑑査には万全を期しています。これらにより、患者さんの抗がん剤による治療の安全を確保しより安心して受けていただくことができるように努力しています。